

会 議 録

1 会議名

令和2年度第10回三和区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

（1）報告事項（公開）

- ・三和ネイチャーリングホテル米本陣の指定管理者の指定取消について
- ・令和3年度三和区における主な事業について

（2）協議事項（公開）

- ・令和3年度地域活動支援事業の審査日程等について

（3）その他（公開）

- ・「地域協議会に関する意識調査（アンケート）」の結果配布について
- ・令和3年度三和区の各種団体主要事業カレンダーについて
- ・その他

3 開催日時

令和3年3月23日（火）午後6時30分から午後7時30分まで

4 開催場所

三和コミュニティプラザ 3階 多目的ホール

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者の氏名

- ・委員：飯田英利、池田輝幸、江口晃、小山田幸雄、金井茂康、小林則子、高橋鉄雄、田辺敏行、富村広文、星野幸雄、松井隆夫、松栄由里、宮澤克己、森由美
（14人中14人出席）
- ・施設経営管理室：竹下室長、小関係長
- ・事務局：三和区総合事務所 山本所長、栗本次長、西山市民生活・福祉グループ兼教育・文化グループ長、池田地域振興班長、飯田副主任

8 発言の内容（要旨）

【栗本次長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 2 項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・ 同条例第 8 条第 1 項の規定により、議長は会長が務める。

【高橋会長】

－挨拶－

- ・ 会議録の確認を星野幸雄委員に依頼

【高橋会長】

3 報告事項に入る。(1) 三和ネイチャーリングホテル米本陣の指定管理者の指定取消について、施設経営管理室に説明を求める。

【竹下室長】

資料No.1 により説明

- ・ 設立当時から赤字経営であり、平成 29 年度からは債務超過に陥っている。
- ・ コロナウイルスの終息が見えない中でこれ以上負債を増やすと返済が滞る恐れがあると三和振興(株)と JHD(株)が判断した。
- ・ 現在は債務超過状態であり、このままでは破産してしまうため、支援を含め JHD(株)グループ内で協議している状況である。
- ・ 市議会文教経済委員会からは、施設の在り方の検討について、地域で話合う時間が必要ではないか、また、指定管理者の辞退にあたりガイドラインが必要ではないかと意見があった。

【山本所長】

- ・ 関連があるため市が主催する、4月17日の「まちづくりの集い」について説明する。
- ・ 平成17年の市町村合併から16年が経過し、人口減少、少子高齢化等の様々な課題がまちの活力に影響を来しており、今までの歩みを継続するだけでは難しい状況である。
- ・ 改めて三和区全体のまちづくりの観点から地域の皆様と市との意見交換の機会を計画している。
- ・ 新しい仕組みや各団体の連携など、これからのまちづくりについて三和を支えてこられた各団体・組織の皆様に案内を差し上げ、4月17日(土)午後6時から意見交換会を計画している。最初に三和区のまちづくりに向けた市の考え方をお伝えし、それを踏ま

え、意見交換の時間を設けたいと考えている。

- ・ただ今説明のあった三和ネイチャーリングホテル米本陣の休館に伴う今後の利活用についても施設だけの問題ではなく、三和区全体の問題として捉え、集いを皮切りに地域の皆様と話し合いの場とさせていただきたい。
- ・4月1日付けで案内をするので、地域協議会委員の皆様も是非参加いただき、現在、進めている地域の課題の整理においても地域の声をお聞きいただく機会としていただきたい。

【高橋会長】

ただ今の説明に、質疑等を求める。

【小山田委員】

株主総会を開き、指定管理者を辞退することを決議したということだが、資本金6,100万円ほどであるが、JHD(株)がほとんどの出資者であると思っているが、区内の出資者はいるのか。

【竹下室長】

JHD(株)は、平成25年9月に設立した。それまでは個々の第三セクターが単体で市が筆頭株主でありそのほか5団体ほど区内の企業等から出資があった。JHD(株)になるに当たり、株式交換という手法により、今現在は三和振興(株)の株式100%をJHD(株)が保有している。

【小山田委員】

JHD(株)が100%出資ということは、今回の株主総会も市の意向がかなり入ったものだったという理解でよいか。

【竹下室長】

三和振興(株)の経営状態が悪いということは承知していた。会社としての意思決定ではなかったが、社長から2月上旬に指定管理者辞退の協議申し入れを受けたため、そのような方向になることは把握していた。臨時株主総会に関しては、市は間接的なため関与していない。

【松井委員】

JHD(株)が形態としてなっていない。三和振興(株)は、支配人一人の会社のようなもの。JHD(株)とその系列にある施設経営管理室が何をやってきたのか。このような実態になった時に、三和振興(株)が何もしていなかったと思われることを懸念している。債務超過について、このような実態になるということは皆さん承知していたと思う。JHD(株)がルール化されて

いるような、されていないような名前だけの株主形態の中で、JHD(株)は何もしていない。三和以外のところでも同じようなことにならないようにしてほしい。数字だけで解決するような問題ではない。三和振興(株)だけに債務超過の責任を負わせることがないようにお願いしたい。

安心したのは、先ほど所長から4月17日に行政として、未来の三和のあるべき姿の会を開催する等の話があったこと。行政も三和と共にやっていくんだという方向性を聞くことができている。単なる意見だけでなく、三和が一体となって要求していかなければならない。案内は各団体の関係者全員に出すのか。

【山本所長】

会場の人数制限もあるため、案内は地域協議会、町内会長協議会が全員、その他の団体は、正副会長、役員約150人としている。

【田辺委員】

JHD(株)の今後の出方について聞きたい。

【竹下室長】

このままだと三和振興(株)は、債務超過により破産となる。JHD(株)から資金注入し、グループ全体で破産を回避する方策の検討をしている。

【田辺委員】

それで、前進するのか。

【竹下室長】

三和振興(株)の整理の部分は、一定の目途はつくと思う。JHD(株)の今後の在り方は当然危惧している。当初の目的としては、グループ全体として経費を削減し生き延びようという目論見で設立されたと聞いているが、設立以降、売り上げ拡大路線に進んでいた。着実な経費削減策が実行されない中で、売上が減っていく悪循環の中、JHD(株)の存続意義が求められてきた。2代目の早川社長になって、共同の仕入れ等、当初目的に沿った取り組みを実施していただいていたが、会社全体の規模として、十分であるか十分でないかという問題は出ている。グループを存続させるには、吸収合併が効率的ではないか等、市側から提案している中で、抜本的な改革を求めている状況である。

【松井委員】

ホールディングスという形態を作った当初から、吸収合併的な思惑を含んだものであったのではないかと。実態は、そのような方向に進んでいくことによって、全体の運営がうまくい

くのではないかと個人的には思っている。ホールディングスという形態の中でそのように進めて行く方がよい。去年の8月に、市が出したJHD(株)の資料の中に「…上記色々対応面を含めて、親会社である、JHD(株)及び当社(三和振興(株))と十分協議を行い取組を進めて行くこととしているが…」とある。言葉で言っているだけでなく、皆さん方が本腰を入れて、営業的センスで、経費縮減だけでなく市の指導の下、4月17日は三和住民を巻き込んだ形で、皆さんの意見が聞けるような形での開催をくれぐれもお願いしたい。

【高橋会長】

他に意見、質問はあるか。

(意見、質問なし)

なければ以上で、(1) 三和ネイチャーリングホテル米本陣の指定管理者の指定取消について終了する。

次に、(2) 令和3年度三和区における主な事業について説明を求める。

【栗本次長】

資料No.2により説明

・代表的なものを掲載している。

【高橋会長】

ただ今の説明に、質疑等を求める。

(意見、質問なし)

なければ(2) 令和3年度三和区における主な事業について終了する。

次に、協議事項に入る。令和3年度地域活動支援事業の審査日程等について、事務局に説明を求める。

【栗本次長】

資料No.3により説明

【高橋会長】

ただ今の説明に、質疑等を求める。

・5月20日午後3時からの地域協議会を開催し、同日に提案事業のプレゼン(ヒアリング)から審査まで終了したいと考えているが、意見等あるか。

【飯田委員】

審査の公平性を考えると、当日に全て終了の方がよい。

【高橋会長】

他に意見、質問はあるか。

(意見、質問なし)

なければ、提案どおり5月20日(木)午後3時から提案事業のプレゼンを行い、終了後審査する。令和3年度地域活動支援事業の審査日程等について終了する。

次に、5 その他に入る。初めに、事務局から(1)「地域協議会に関する意識調査(アンケート)」の結果配布について説明を求める。

【栗本次長】

・3月17日付けで自治・地域振興課から委員のところに届いている、地域協議会に関する意識調査の結果について説明。

【高橋会長】

ただ今の説明に、質疑等を求める。

(意見、質問なし)

なければ(1)「地域協議会に関する意識調査(アンケート)」の結果配布について終了する。

次に、(2)令和3年度三和区の各種団体主要事業カレンダーについて事務局に説明を求める。

【栗本次長】

資料No.4により説明

【高橋会長】

ただ今の説明に、質疑等を求める。

(意見、質問なし)

なければ(2)令和3年度三和区の各種団体主要事業カレンダーについて終了する。委員から何かあるか。

【小山田委員】

- ・3月4日に開催された公共交通懇話会の会議の内容を説明
- ・林富永邸サポーターズクラブについて説明

【高橋会長】

他に、何かあるか。

【栗本次長】

前回、田辺委員から消防団の再編の話の中で質問のあった「市町村合併により消防団が

統合する際の説明会で、町内会からの協力金の負担は少しずつ少なくなり、最終的に市が負担するという説明を聞いていた」という件について、合併前の三和村時代の資料と合併協議の事務事業の調整資料を確認したが、委員の言うような記述はなかった。

なお、現在協力金については、分団ごと、合併する部ごとで、関係町内会長と協議を進めている最中である。

【高橋会長】

次回の開催について、事務局に説明を求める。

【栗本次長】

4月22日（木）又は4月28日（水）の午後6時30分からで、調整いただきたい。

【高橋会長】

4月22日（木）都合がつかない委員が1人いるため、4月28日（水）午後6時30分からに決定する。

【松井委員】

来年度の組織体制について、事務局に説明を求める。

【栗本次長】

・資料名「令和3年度三和区総合事務所組織体制」により説明。

【高橋会長】

以上で、5 その他を終了する。

【小林副会長】

— 挨拶 —

・議会の閉会を宣言

9 問合せ先

三和区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL：025-532-2323（内線 215）

E-mail：sanwa-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。